

平成30年度
高松市下水道事業会計
決算の概要

高松市都市整備局下水道部

平成30年度決算のポイント

区分	30年度	29年度	前年度比	
決算規模	197億円	212億円	▲15億円	▲7.0%

※四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率等が一致しない場合もある。

- 決算規模は、施設整備事業費の減少に伴い、4年ぶり200億円を下回る。（H26年度以降、2番目に小さい）
- 下水道使用料43.2億円（+0.2%）は前年度並み
- 一般会計繰入金38.3億円（▲7.4%）は、繰出基準の見直しに伴い減少
- 企業債残高は、前年度比▲28億円の890億円
- 内部留保資金は、前年度比▲3億円の24億円
- 汚水処理人口普及率は、前年度比+0.5ポイントの87.0%

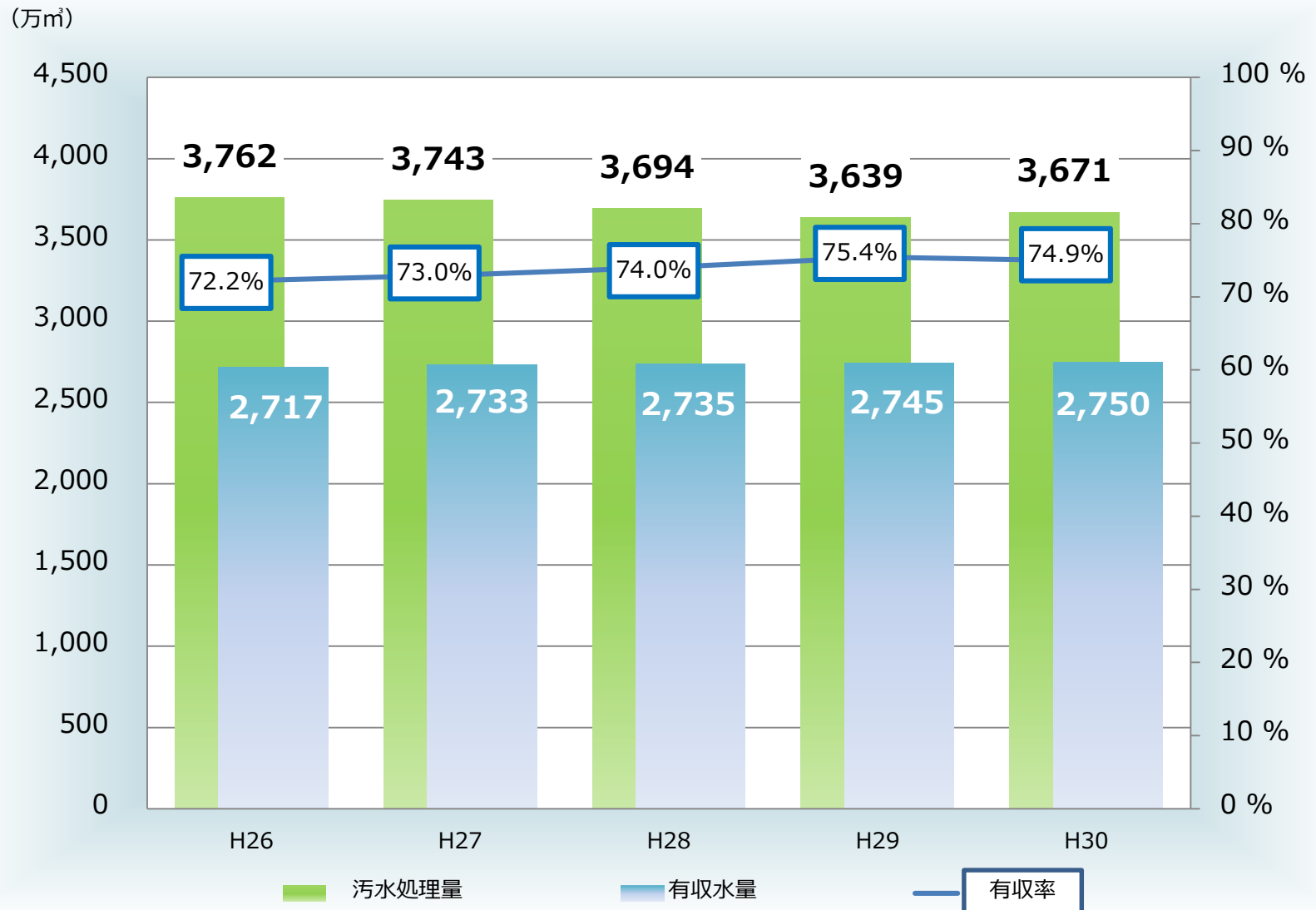
1 業務の状況 その1（水洗化率等）

区分		30年度	29年度	前年度比較	
				増減	前年比率%
行政区域内人口	人	425,949	426,465	▲516	99.9
処理区域内人口 ①	人	270,515	270,431	84	100.0
処理区域面積	ha	5,486.8	5,480.9	5.9	100.1
水洗化人口 ②	人	248,055	247,147	908	100.4
水洗化率 ② / ①	%	91.7 (90.3)	91.4 (90.3)	0.3	—
汚水処理人口普及率	%	87.0 (86.9)	86.5 (86.4)	0.5	—

※汚水処理人口普及率は、合併浄化槽等も含む

※（ ）は、第4次高松市生活排水対策推進計画の年次目標の数値。

1 業務の状況 その2 (処理水量及び有収水量)



2 損益計算書（税抜）の前年度比較

単位:百万円

区分	30年度	29年度	前年度比較		主な増減理由
			増減	率(%)	
下水道事業収益	10,781	11,019	▲239	▲2.2	+ 水洗化戸数の増加 + 繰出基準見直し（4条→3条） ▲ MICS収入の減 ▲ 繰出基準見直し（4条→3条） ▲ 長期前受金
1 営業収益	6,756	6,570	186	2.8	
下水道使用料	4,003	3,994	9	0.2	
一般会計繰入金	2,496	2,300	196	8.5	
その他(MICS,再生水等)	256	276	▲20	▲7.1	
2 営業外収益	4,024	4,448	▲424	▲9.5	
一般会計繰入金	721	929	▲208	▲22.4	
その他	3,303	3,519	▲216	▲6.1	
3 特別利益	1	1	0	▲48.0	
下水道事業費	10,781	11,019	▲239	▲2.2	
1 営業費用	9,357	9,471	▲114	▲1.2	
管渠費	336	303	32	10.6	
ポンプ場費	364	350	14	4.0	
処理場費	1,334	1,326	8	0.6	
排水設備・業務費	317	237	81	34.0	
総係費	233	313	▲80	▲25.7	
減価償却費等	6,774	6,942	▲169	▲2.4	
2 営業外費用	1,423	1,546	▲123	▲8.0	
支払利息等	1,423	1,546	▲123	▲8.0	
3 特別損失	0	2	▲2	▲97.7	
当年度純利益	0	0	0		

3 資本的収入及び支出（税込）の前年度比較

単位:百万円

区分	30年度	29年度	前年度比較		主な増減理由
			増減	率(%)	
資本的収入	4,869	6,615	▲1,746	▲26.4	
1 企業債	3,315	4,282	▲967	▲22.6	▲起債対象事業費の減に伴う + 償還額（交付税措置） ▲補助対象事業費の減に伴う
2 他会計出資金（繰入金）	608	551	58	10.5	
3 国庫補助金・県補助金	881	1,394	▲513	▲36.8	
4 分担金及び負担金	64	386	▲322	▲83.5	
一般会計繰入金	0	352	▲352	▲100	
その他分担金等	64	34	30	86.1	▲繰出基準見直し（4条→3条） + 受益者分担金(供用開始区域)
5 その他	1	2	▲1	▲35.5	
資本的支出	8,738	10,037	▲1,298	▲12.9	
1 建設改良費	2,628	3,995	▲1,367	▲34.2	㊴相引東ポンプ場設備工事（▲4.4億円） ㊴東部処理場設備工事（▲4.1億円） ㊴牟礼浄化苑設備工事（▲2.5億円） ㊴MICS整備工事（▲2.4億円）
資産購入費	17	5	11	212.4	
施設整備事業費	1,183	2,048	▲865	▲42.2	
繰越施設整備事業費	1,429	1,942	▲514	▲26.5	
2 企業債償還金	6,110	6,040	70	1.2	
3 その他	0	1	▲1	▲100	
収支差引（補てん財源）	3,869	3,422	447	13.1	
人件費（3条+4条） （再掲）退職手当除く	705	744	▲39	▲5.2	

4 予算執行状況

3条予算（税込）

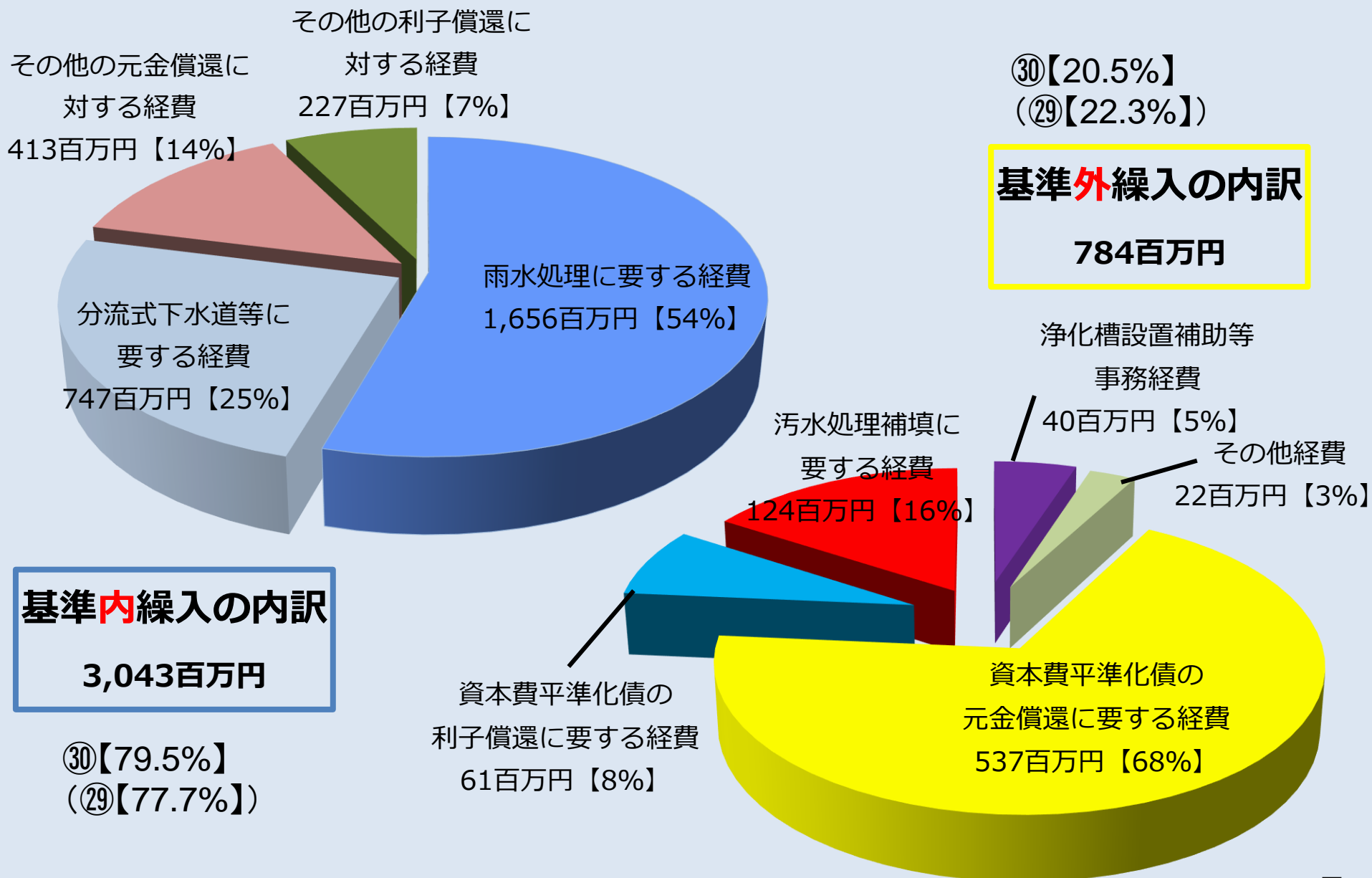
単位:百万円

区分	予算額	決算額	予算残	執行率	主な予算額の理由
下水道事業収益	11,235	11,118	116	99.0 %	▲一般会計繰入金 "
1 営業収益	7,178	7,094	85	98.8 %	
2 営業外収益	4,057	4,024	33	99.2 %	
3 特別利益	0	1	▲ 1	-	
下水道事業費	11,147	11,011	136	98.8 %	▲維持管理経費(管渠費・処理場費等)
1 営業費用	9,627	9,512	115	98.8 %	
2 営業外費用	1,508	1,499	10	99.4 %	
3 その他	12	0	11	0.4 %	

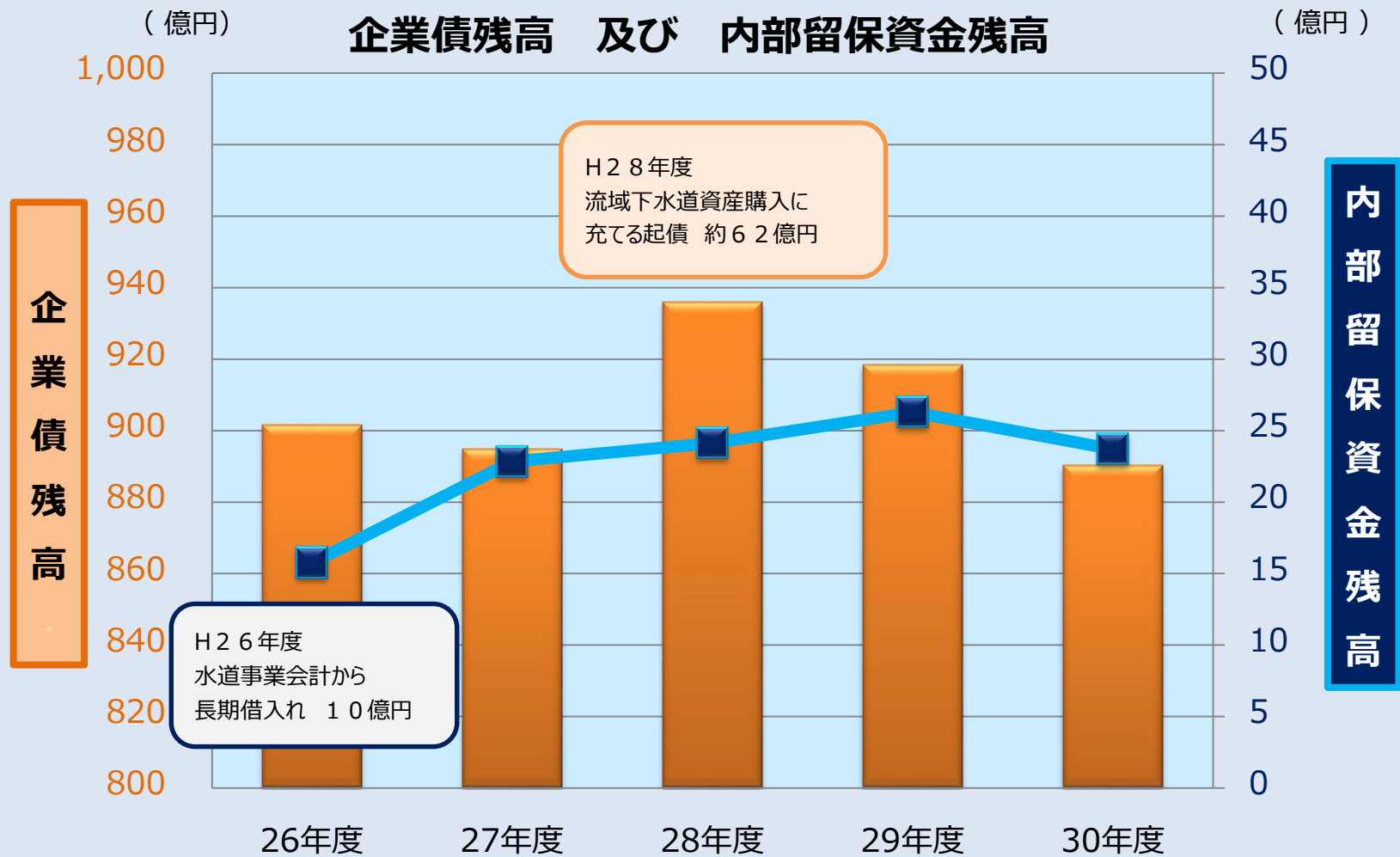
4条予算（税込）

区分	予算額	決算額	予算残	執行率	主な予算残の理由
資本的収入	7,541	4,869	2,671	64.6 %	▲建設改良費の減に伴う "
1 企業債	5,032	3,315	1,716	65.9 %	
2 国・県補助金	1,824	881	944	48.3 %	
3 その他	685	673	11	98.3 %	
資本的支出	11,584	8,738	2,846	75.4 %	▲③〇⇒③①繰越額 (26億円) ▲②⑨⇒③①繰越額のうち不用額 (3億円)
1 建設改良費	5,465	2,628	2,837	48.1 %	
2 企業債償還金	6,110	6,110	0	100.0 %	
3 その他	9	0	9	0.0 %	

5 一般会計繰入金の状況



6 企業債残高及び内部留保資金残高の推移



企業債残高	901.7	894.8	936.0	918.4	890.4
内部留保資金残高	15.8	22.8	24.1	26.3	23.7